

# 新篠津中学校の生徒・保護者の皆様へ



# 10/1開校記念日

## 10月1日が開校記念日なのは…

新篠津村では、1966（昭和41）年に、予算の集中による効率的な学校経営を目指して、新しい校舎建設とともに、当時3校あった中学校を統合し、新しい体制で学校教育を行っていくことを決定しました。

このことから、当時村内に3校あった中学校のうち、先に2校（新篠津中学校、新篠津第3中学校）を廃校した上で統合し、新しく新篠津中学校を開校しました。その後、新校舎工事が完了した1967（昭和42）年の3月31日をもって新篠津第2中学校を廃校。本校は、その統合の流れの中で、最初の統合により発足した1966（昭和41）年10月1日を開校の日として、本年度で55回目の開校記念日を迎えることとなります。

なお、廃校となった旧新篠津中学校（1947年（昭和22）年開校）からの年数を数えると、現在、新篠津村に中学校が開校されて75年目に突入しています。写真にある現在の校舎は平成22年に落成しました。今年で11年目となります。



本校の卒業生は3,261名にのぼり、各界でご活躍されています。このような長い歴史と伝統の継承をもとに、新篠津中学校は今後も先人の熱い心を受け継ぎ、ふるさと新篠津を支える心豊かでたくましい生徒の育成を目指していきます。

ご家庭におかれましても、お子様が新中生としての誇りを胸に、日々の生活をたくましく過ごすことができますよう、お話し願えれば幸いです。

なお、今年度は学校祭前日となるため、休業日とはいたしませんのでご了承ください。